



# 彩雲

## 大和市自衛隊協力会新聞

第 62 号

発行責任者：谷 悟累  
 大和市深見西2-6-28 (事務局)  
 TEL：046-261-9700  
 FAX：046-264-3511  
 編集協力：第4航空群 広報室

### 新着任指揮官紹介



航空集団司令官  
まつもと たもつ  
海将 松本 完

#### ◆プロフィール◆

出身地：熊本県  
 出身校：防衛大学校  
 職種：戦術航空士  
 趣味：読書  
 着任：令和4年8月1日  
 <前配置>横須賀地方総監部幕僚長

令和4年8月1日付で、2年8か月の期間を経て、厚木航空基地で5つ目の配置となる航空集団司令官として赴任いたしました。当基地での勤務も30代前半から繰り返し勤務する機会を得て、既に7年以上をこの地で過ごし、その度に、地元の方のご支援を賜り楽しい思い出を積み上げてきております。特に、大和市自衛隊協力会の皆様には、平素から自衛隊の活動に対して、深いご理解を賜るとともに、厚木航空基地に勤務する隊員に対して、公私ともに様々な形でのご支援を賜り、誌上をお借りして厚く御礼を申し上げます。航空集団司令部は、海上自衛隊航空部隊として、日本周辺の監視から、物資、人員の輸送、次世代航空機の開発、研究と幅広く海上防衛力の一翼を担っております。また、昨年12月には「国家安全保障戦略」など戦略3文書が閣議決定され、防衛力を抜本的に強化することが示されました。航空集団としても厳しい安全保障環境に対応すべく、平素の隙のない警戒監視態勢を持続するとともに、練成訓練を積み重ね能力の向上に努めてまいります。今後とも大和市自衛隊協力会の皆様の変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げますとともに、今後益々のご発展と、会員の皆様のご健勝を祈念いたしまして着任の挨拶とさせていただきます。

#### ◆プロフィール◆

出身地：神奈川県  
 出身校：防衛大学校  
 職種：固定翼操縦士  
 趣味：ジョギング、ギター、アニメ  
 着任：令和4年8月1日  
 <前配置>下総教育航空群首席幕僚

皆様初めまして、令和4年8月1日付、第3航空隊司令を拝命し、下総教育航空群から着任いたしました小俣1佐です。私は、令和元年に3空副長として勤務して以来、4回目の厚木勤務となります。第3航空隊は昭和36年鹿屋基地に発足し、下



第3航空隊司令  
おまた たいじろう  
1等海佐 小俣 泰二郎

総、厚木へと移転、昭和58年に第6航空隊発足、翌年にP-13Cが導入され平成20年に部隊改編により3空と6空が合併するように新たな3空として発足して現在に至ります。この諸先輩方の築き上げた航空隊のよき伝統を継承しつつ、多様化する任務に対応すべく全力で取り組んで参る所存です。私たちの活動は地域の皆様をはじめ国民のご理解とご協力が不可欠であり、皆様からのご支援に厚く御礼申し上げますとともに、大和市自衛隊協力会の皆様の今後益々のご発展を祈念いたしまして、着任の挨拶とさせていただきます。



厚木航空基地隊司令  
はかまた しげゆき  
1等海佐 袴田 重征

令和4年8月1日付、厚木航空基地隊司令を拝命し、硫黄島航空基地隊司令から着任いた

#### ◆プロフィール◆

出身地：静岡県  
 出身校：防衛大学校  
 職種：回転翼操縦士  
 趣味：ラジコン、資格取得  
 着任：令和4年8月1日  
 <前配置>硫黄島航空基地隊司令

しました袴田1佐です。大和市自衛隊協力会の皆様には、平素から自衛隊の活動に対する深いご理解とご支援を頂き厚く御礼申し上げます。厚木航空基地での勤務は、航空プログラム開発隊、航空集団司令部での勤務があり今回で3回目となり、懐かしさとともに新鮮な気持ちで勤務しております。航空基地隊は、飛行場・建物の維持管理、基地警備、航空管制、契約・経理の福利厚生、健康管理等の幅広い業務を行っています。前職の硫黄島航空基地隊司令としての勤務経験を活かし、隊員とともに汗を流し勤務していく所存です。今後とも皆様の変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げますとともに、大和市自衛隊協力会の益々のご発展を祈念いたしまして着任の挨拶とさせていただきます。



硫黄島航空基地隊司令  
いとう しんご  
1等海佐 伊藤 進吾

#### ◆プロフィール◆

出身地：岐阜県  
 出身校：防衛大学校  
 職種：固定翼操縦士  
 趣味：ジョギング、釣り  
 着任：令和4年8月1日  
 <前配置>幹部候補生学校教育部長

令和4年8月1日付硫黄島航空基地隊司令を拝命し、広島県江田島市にある幹部候補生学校から着任しました伊藤1佐です。実に20年ぶりの厚木地区での勤務になります。どうぞよろしくお願いたします。硫黄島航空基地隊は、厚木航空基地から南に約1,250km離れた活火山である硫黄島上にあります。また、我が国最東端に

位置する南鳥島においても国土交通省、気象庁とともに隊員が活動しており、自衛隊機や米軍機等に対する運航支援、救難等の各種支援の任務に従事しています。隊員の活動が皆様の目に触れる機会に限られてはいますが、厳しい離島の環境の中で隊員一人となつて日々職務に励んでいます。我が国の安全保障を支える部隊として、引き続き皆様のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げますとともに、大和市自衛隊協会の今後益々のご発展と会員の皆様のご健康を祈念いたしまして着任の挨拶とさせていただきます。



第51航空隊司令  
1等海佐 井上 竜三

◆プロフィール◆  
出身地：山口県  
出身校：防衛大学校  
職種：固定翼操縦士  
趣味：旅行、山登り  
着任：令和4年8月1日  
＜前配置＞下総教育航空群司令

が翼を休めている様子に、月日の移ろいを実感しております。第51航空隊では、部隊が使用する航空機や搭載装備品の調査・研究・開発・試験を担当する隊員、また、搭乗員や整備員の能力向上のために訓練指導を実施する隊員など、様々な任務に就いています。海上航空部隊の能力に直結する職務に、自身に課せられた重責を肺腑に浸み込ませているところです。大和市自衛隊協会の皆様には、今後とも変わらぬ温かいご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げますとともに、貴協会の益々のご発展と、会員皆様のご健康を心より祈念いたします。



第61航空隊司令  
1等海佐 声原 賢治

◆プロフィール◆  
出身地：愛媛県  
出身校：防衛大学校  
職種：固定翼操縦士  
趣味：筋トレ、キャンプ、料理  
着任：令和4年8月22日  
＜前配置＞海上幕僚監部装備体系課  
航空機体系班長

令和4年8月22日付、第61航空隊司令を拝命し、海上幕僚監部から着任いたしました芦原1佐です。この度、約15年ぶりに厚木で勤務することとなり、搭乗員勤務を始めた懐かしい地に帰ってきたという思いと部隊指揮官としての重責を胸に日々勤務しております。第61航空隊は、航空輸送を主任務とする航空集団直轄の部隊であり、輸送機C-130R及び連絡機LC-90による任務遂行能力を維持・向上するため、日々訓練に邁進しています。今後とも大和市自衛隊協会の皆様の変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げますとともに、今後益々のご発展と会員の皆様のご健康を祈念いたしまして着任の挨拶とさせていただきます。

令和4年10月28日、令和4年度厚木航空基地殉職隊員追悼式が行われました。ご遺族様、周辺自治体首長、市議会議員、慰霊祭特別功労者、自衛隊協力団体代表等のほか、厚木航空基地所在部隊の指揮官等が参列し、儀仗隊が参列し、黙とう、第4航空群司令による追悼の辞、献花、ご遺族代表あいさつ、弔銃発射等が行われ、追悼の誠が捧げられました。

令和4年度厚木航空基地殉職隊員追悼式



令和4年10月28日、令和4年度厚木航空基地殉職隊員追悼式が行われました。ご遺族様、周辺自治体首長、市議会議員、慰霊祭特別功労者、自衛隊協力団体代表等のほか、厚木航空基地所在部隊の指揮官等が参列し、儀仗隊が参列し、黙とう、第4航空群司令による追



悼の辞、献花、ご遺族代表あいさつ、弔銃発射等が行われ、追悼の誠が捧げられました。

年頭訓示・初訓練飛行



令和5年1月11日、年頭訓示・初訓練飛行が行われました。年頭訓示として第4航空群司令は「我が国周辺の状況は、戦後最も厳しく複雑な安全保障環境に直面している。昨今の頻発する地震等の自然災害への対応を含め、様々な状況に対しての備えとして、海上自衛隊、ひいては第4航空群に対する期待は、益々大きくなるものと考えている。よって、我々はいつでも国民の負託に応えられるよう、日々精進し、備えなければならぬ。」と述べられました。その後、群司令の「初訓練飛行かかれ」の号令でクルーが一齐にP-1哨戒機に乗り組み、初訓練飛行に取り掛かりました。初訓練飛行では富士山周辺等を飛行し、自衛隊協力会の方にも体験搭乗して頂きました。



第4航空群ニューイヤークンサート



令和5年1月20日、第4航空群の創隊60周年を記念し、「やまと芸術文化ホール」において、ニューイヤークンサートが開催されました。当日は、周辺自治体首長等、自衛隊協力団体関係者、米軍関係者、厚木基地隊員及び家族など約1000名が招待されました。海上自衛隊横須賀音楽隊による、クラシック、ジャズやアニメソングなど、大人から子どもまでが楽しめる幅広いジャンルの音楽が演奏されました。観客も拍手で演奏に参加し、会場全体が一体感で包まれる素晴らしいコンサートとなりました。



厚木航空基地駅伝大会



令和5年3月2日、令和4年度厚木航空基地駅伝大会が行われました。当日は、厚木基地に所在する各隊及び米海軍チームを加えて7チームが編成され、大会会長の金山群司令のスター

ト合図により選手達は一斉に飛び出しました。コース沿いで熱烈な応援を受け、各チームは懸命に10区間で襷をつなぎました。優勝は、抜群の走力を見せた第4整備補給隊チームでした！



### 航空集団司令官より記念の盾

令和4年7月27日に航空集団司令官 二川海将（現・統合幕僚学校長）より当協力会大高会長へ航空集団創設60周年記念の盾が贈呈されました。  
この盾のデザインは、航空集団下の隊員からの公募で選出され、第2航空修理隊の隊員により制作されました。



### 航空集団司令官より感謝状



令和5年3月29日に航空集団司令官 松本海将より当協力会理事の安田幹仁氏へ感謝状と記念品の贈呈が行われました。安田理事は、長年に亘り我が国の防衛及び自衛隊の任務に対する深い理解を示し、当協力会理事

として地域社会における防衛意識の高揚並びに自衛隊に対する理解の促進に積極的に尽力し海上自衛隊航空部隊の充実に大きく貢献されたことにより表彰されたものです。特に、協会主催の諸行事や第4航空群の実施する広報行事に積極的に参加することで地域社会と厚木航空基地の円滑な関係の維持発展に大きく寄与されました。



### 第4航空群司令より感謝状

令和5年2月7日に第4航空群司令 金山海将補より当協力会理事の吉田常夫氏へ感謝状の贈呈が行われました。

吉田理事は、長年に亘り地域における防衛意識の育成に尽力されるとともに第4航空群の充実に大きく貢献されたことにより表彰されたものです。

また、厚木ファミリーサポートセンター発足時から積極的に隊員家族への支援活動に取り組

み、厚木航空基地部隊の任務遂行能力の発揮に大きく貢献されました。



### ゴルフ大会

5月18日と9月14日に厚木基地内米軍施設のゴルフ場にて、快晴の中、当協力会のゴルフ大会を開催いたしました。

三沢副会長、米谷相談役、土屋顧問、青木理事、倉田理事、吉川理事、吉田理事、正木元事務局長をはじめ多くの会員の皆様にご参加を頂きました。



第1回参加の皆様



第2回参加の皆様

新ペリアア方式で順位を競い合い、法人会員「PXさんさち」さんのご協力を得まして、米軍仕様のヘルメットバッグやジャンパーなど豪華賞品を多数用意しました。

第1回の優勝は、青木理事で第2回の優勝は、個人会員の木村さえ子さんでした。



豪華賞品

今年度も開催いたしますので会員の皆様は奮ってご参加ください。  
なお、ゴルフ大会のご案内は、当協力会のホームページにてご確認ください。

【ホームページは、「大和市自衛隊」で検索】



難関の18ホールで皆さん苦戦！



### サンデーブランチ

3月23日（日）に厚木基地米軍施設のレストラン「トリロジー」にてサンデーブランチのイベントを開催しました！

三沢副会長、土屋顧問以下34名の大勢の皆様が参加してくださいました。

皆さん、アメリカの雰囲気の中で楽しそうにシェフ自慢のとってもジュシーなローストビーフやデザートなどを沢山召し上がっていました！

今年度もサンデーブランチを企画いたします。サンデーブランチに参加をご希望される会員の皆様は、当協力会のホームページより申し込み頂くか又は事務局までご連絡ください。



# 江田島研修報告

HP・広報委員 菊地 聡

令和4年11月18日～20日、広島県にある海上自衛隊関連施設の研修旅行に行ってきました。参加者は大高会長、藤本副会長以下13名でした。朝、6時15分に新横浜駅に集合ということですが、朝、6時15分に新横浜駅に集合ということですが、一人も遅刻することなく無事に新幹線で広島駅まで移動。アップダウンがあり複雑な広島駅構内を迷子になりながらもホテルに到着し、荷物を預けると休む間もなくタクシーに分乗、宇品港へ。そこから江田島小用港まで高速船に揺られること20分、さらにタクシー移動でようやく初日の目的地「第一術科学校・幹部候補生学校」に着きました。なかなかハードな午前中でした。

今回もコロナ感染予防対策のため自衛官の皆様との会食は叶わず、正門近くにある中華料理「紅来軒」でそれぞれ昼食をとることにになりました。昔から多くの自衛官方に愛されているお店の店内には卒業生の写真がたくさん飾られていました。味はもちろんのこと、おもてなしがとても行き届いており、なおかつとてもリーズナブルなので人気店なのも納得です。



さて、午後はいよいよ研修スタートです。まずは三角の屋根がひと際目を引く大講堂を見学させていただきました。1974年に建造されて主に入学式や卒業式で使用されるそうですが、広島産の御影石を使用した構内は音の反響を考へて設計されており、今日まで一度もマイクやスピーカーを使ったことがないそうです。壇上まで赤じゅうたんがひいてあり、卒業式でこの上を歩けるのは成績優秀者上位5名のみだそうです。今回は特別に登壇させていただきました。記念撮影をさせていただきました。とても貴重な体験でした。ありがとうございます。

次は赤レンガがきれいな幹部候補生学校を落合副校長に案内していただきました。雨だれでレンガが汚れないように見えないところにまで細工がしてある窓には関心致しました。本館は、船内生活を意識させるため、基本的に扉がありません。また、床材も一部は、旧日本海軍戦艦のデッキの木材が使用されており、その床は、入念に手入れをされていました。

校内ではまさに授業が行われている最中でしたが、中庭にある「同期の桜」をご紹介いただきました。樹齢が古くなってきたので支えが必要になってきたとのこと。この同期の桜には諸説あるようですが、ここを巣立っていった若者にとってはこの樹こそが同期の桜であり、いつまでもそこについて若者たちを見守っていて欲しいものです。



さて、次は教育参考館です。1936年に建てられました。費用はすべて寄付金によるものだそうです。正面の立派な柱は当時のお金で1本千円かかったそうです。貴重な資料が多数展示してあるとともにかつての海

軍軍人の墓所としての一面もあるので、館内は撮影禁止、入館の際には身だしなみを整えるよう注意書きがあります。日本海海戦や第6潜水艇遭難、神風特別攻撃隊・人間魚雷「回天」などもこれも本館に貴重な資料ばかりで、涙なしには読めませんでした。当時の軍人の方々が何を残し、何を伝えたかったのか、私も会社のトップとしてどうあるべきか深く考えさせられました。機会があれば読者の皆様もぜひお出かけください。

ほかに生徒資料館では集合写真の中から谷事務局長を探したりと思いいいに見学させていただきました。とても良い思い出になりました。初日の夜は広島と言えど牡蠣ということばかり小豆丸水産にて生、焼き、蒸し、カキフライに天ぷらと存分に牡蠣を堪能し明日に備えました。



二日目は車で呉まで移動し、大和ミュージアムとてつのかじら館を見学しました。こちらは観光用になっていて説明が分かりやすくなっています。中でも零戦が

展示しているエリアは大人気で、写真を撮る観光客が多く見られました。お昼は向かいにある呉ハイカラ食堂の Teppan カレー。自衛隊員が船内で使用している食器と全く同じ食器で食事ができる人気スポットです。



夜は広島グルメで忘れちゃいけないお好み焼き。その他にも地元グルメを堪能できたので皆さん大満足でした。

最終日は希望者のみ帰りの新幹線を変更して各々市内観光に出かけました。時間の差はあれども目的地は皆同じで原爆ドームや平和記念公園を訪れたようです。私も平和記念資料館に行きました。子供のころ教科書で見た「人影の石」や一般市民の方々の多くの遺品や被爆された方々の写真などたくさん展示されていました。

3日間とも天候に恵まれて楽しかったなと思うのと同時に、今の日本があるのは多くの方々の犠牲の上になりたっているのだな、とききれいな空を見上げてしみじみ感じました。

最後になりますが、今回の研修にあたり色々ご尽力くださいました第一術科学校広報係の西村様、幹部候補生学校副校長の落合様、そして関係各部の皆様には深く感謝いたします。誠にありがとうございました。

大和市 自衛隊 検索

大和市自衛隊協力会  
公式ホームページ

YAMATO CITY JMSDF SUPPORTER'S ASSOCIATION

www.yamato-jieitai.jp